



ロータリーに活力を— あなたの活力を

PUT LIFE INTO ROTARY- YOUR LIFE

1988～89年度 国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ロイス・アビー ● 第256地区ガバナー 檜内悌三郎
- 会長 — 杉野 奎司 ● 副会長 — 小林 英雄 ● 幹事 — 長谷川有美
- SAA — 榎本 勝、近藤 雄介 ● 例会日 — 毎週水曜日 12:30～
- 例会場 — 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局 — 三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477 田中久美子

(FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替ります)

- クラブ会報委員 — 伊藤 廣一、大谷 幸平、五十嵐昭一、松谷 昊吉



出席会員数	会員 68名中 56名
先々週出席率	92.31% (前年同期 90.32%)
今日のお花	バラ、スイトピー、カスミ草
ヴィジター	新発田より 檜内悌三郎君 加茂より 田中芳雄君 三条南より 田中正佐久君
先週のメイクアップ	12/8 見附へ 吉井俊介君 12/12 三条南へ 堀川政雄君、渋谷健一君、藤村義彦君、 岩井数央君、濱 潔君、長谷川有美君、 渡辺喜彦君 12/13 三条北へ 山本福七君、吉井俊介君、佐藤信次郎君 12/13 大阪西北へ 渡辺喜彦君

会長挨拶 杉野会長

御挨拶を申し上げます。

昨晩はガバナーの歓迎会に多くの方の出席を頂き大変ありがとうございました。

今日は今年度のクライマックスの日でございます。

檜内ガバナーには連日の三条訪問ですが、お疲れの様子もなくお迎えしました。
待望の日を迎えまして十分な御指導をお願いいたしたいと思います。

今日は皆さん御存知の忠臣蔵吉良上野介の討入りの日でございます。ガバナーは新発田クラブのメンバーでいらっしゃいます。何故か堀部安兵衛を連想されますが、どうかお手柔らかにお願い申し上げます。

一言加えさせていただきますが、大変失礼なことを申し上げますが、今日の機会を意義あるものにしていただきまして、ロータリアンとして更に資質の向上に互いに努めたいと願っております。

雑駁なことを申し上げます。御挨拶に代えさせていただきます。

幹事報告 長谷川幹事

- ・三条市特殊教育研究協議会より クリスマス母子の集いのお礼状がとどいております。
- ・いからしの里より サンタクロース団派遣依頼についてお願い状がとどいております。
- ・妙高高原ロータリークラブより 創立25周年記念式典のお礼状がとどいております。
- ・日本支局より 88年度下半期（89. 1. 1～6. 30）人頭分担金
ロータリアン誌購読料及びロータリー適用相場変更の案内がとどいております。
64年1月1日より 122円 現行レート（127円）
- ・新潟いのちの電話より 歳末・クリスマス募金のお願いがとどいております。

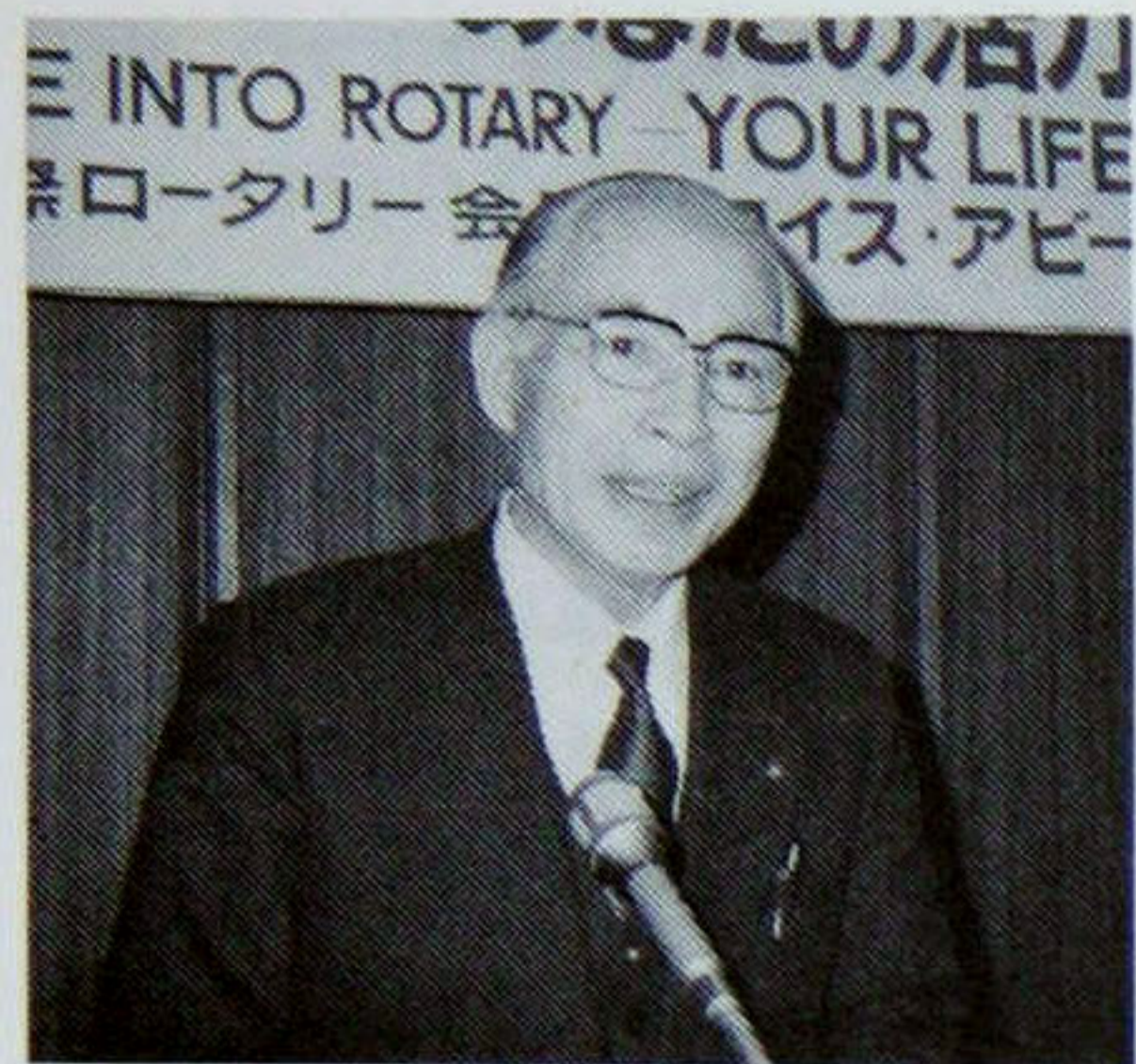
ニコニコボックス ￥58,000

- 檜内悌三郎ガバナー 公式訪問を記念して。
- 吉井君 公式訪問を記念して。
- 藤田(説)君 檜内ガバナーを歓迎して。
- 杉野君 ガバナーを歓迎。
- 小林(英)君 ガバナーを歓迎。
- 長谷川君 ガバナーを歓迎。
- 伊藤君 檜内ガバナー公式訪問ご苦勞様です。心より歓迎とご指導よろしくお願
い申し上げます。
- 渋谷(健)君 今年こそは現況報告書の誤植を零と心掛けましたが、沢山の誤植で御迷
惑をお掛け致しました。
- 堀川君 先日、高橋清見さんから「ロータリー財団月間に寄せて」の講演に感謝
して。
- 佐久間君 檜内ガバナーの公式訪問を歓迎して。

- 鈴木君 印度旅行を楽しんで来ました。プーマ市でバナーを買って来ました。此
の町は人口60万人でロータリークラブが9クラブあります。
- 藤田(紘)君 ガバナーを歓迎。
- 五十嵐(晋)君 ガバナーを歓迎して。
- 銅冶君 檜内ガバナーを歓迎して。
- 外山(雅)君 檜内ガバナーを歓迎して。
- 五十嵐(昭)君 ガバナー公式訪問を歓迎致します。
- 岩井君 檜内ガバナーの公式訪問を歓迎して。
- 小林(敬)君 檜内ガバナーを歓迎して。
- 加藤君 檜内ガバナーの公式訪問を歓迎して。
- 松縄君 ガバナーを歓迎して。
- 野水君 ガバナーを歓迎して。
- 渡辺(宏)君 檜内ガバナーを歓迎して。
- 斎藤(弘)君 檜内ガバナーを歓迎申し上げます。
- 川又君 檜内ガバナー御苦勞様です。
- 五十嵐(力)君 ガバナーを歓迎して。
- 丸山君 ガバナーを歓迎して。
- 内山(辰)君 檜内ガバナーを歓迎して。
- 近藤(雄)君 檜内ガバナーを歓迎して。
- 熊倉君 檜内ガバナーを歓迎して。
- 外山(一)君 檜内ガバナー公式訪問を心より歓迎致します。ご指導も合せてお願いし
ます。
- 松谷君 檜内ガバナーを歓迎して。
- 平原(信)君 檜内ガバナーを歓迎して。
- 野村君 檜内ガバナーご来訪を歓迎して。
- 榎本君 檜内ガバナーをお迎えし、心よりお喜び申します。
- 小柳君 ガバナーをお迎えして、感激しております。

ガバナー公式訪問記念卓話 国際ロータリー第256地区 檜内悌三郎ガバナー

私の出身は新発田でございます。本クラブとは双子クラブと私は申している次第です。
私の方が弟で、お兄さんクラブに今日はおじゃまいたしております。あわせて、藤田ガバ
ナーは私の2年2つ上のお兄さんで、これまた私の方が弟であります。又、本クラブは多



くの地区役員をお出しになり、しかも古いクラブでございます。

私はここで御礼を申し上げたいと思います。

まず第1に、私がノミネーを拝受いたしましたのは本クラブで大変盛大にお世話いただきました一昨年の10月26日の大会でガバナーノミネーを御下命をいただきましたことは忘れることが出来ません。さらに私がガバナーということで事務所開きに対して、本来ならば高崎の安藤事務所

からお世話になるはずですが、近いこともあって、日頃から親しくさせていただいている関係から、ガバナーはじめ、ガバナー事務所の方々から大変なご指導をいただきました。お陰様で、無事に今日まで務めさせていただきました、あわせて深くお礼申し上げる次第です。

次に10月15、16日の大会でございます。これも皆様方のお陰で無事に終了させていただきました。私はこの大会に心配ごとがいろいろありました。第1はどの位の方々がおいでになるだろうかと、もう一つは天皇陛下のご容態の問題、幸いに陛下も無事にお過ごしになりました。もう一つはR I会長代理がどんな方なのか、これも大変心配いたしました。韓国からおいでになり、幸いに通訳はいらないとのことでした。

宋仁相(ソン・インサン) R I会長代理は財務長官(日本の大蔵大臣)フィリッピン大使等を務められた方です。大変ハートの大きな国際的な人です。R I会長の「活力」という言葉をとり入れた大会で立派であると評価を受けました。これも皆様のお陰と厚くお礼申し上げます。

今日は79クラブ中、77クラブ目で、丁度セブンティーンとまことにめでたいことです。今日は雨だと思いましたが。常に藤田先生がおっしゃっていました。「私の行く所はいつもお天気だ」とこう申しておられますように雨も降らないで、今日は太陽を拝みながら本山へ参りに来たということでした。

2月16日から末まで渡米致しました。これは国際協議会で義務出席でございます。その間20日から28日までハードなスケジュールでフォーラムを受けました。テネシー州のナッシュビルです。私どもノミネーは全国29地区でございますので同期生29名、もと大学学長、あるいは大学名誉教授あるいは大きな企業の長男、私のような野人の榎内悌三郎も入っておるのです。

ガバナーには2つの課せられた問題があるわけですが、その1つは本年度の目標、12の重点項目は、これは10目標、「当然ロータリアンである限り、昨年のロイス・アビーのように8つの項目を、5つ完成すればよいとゆうことを私はやりません」とこうはっきり申

されました。第2は「Put Life into Rotary your Life ロータリーに活力をあなたの活力を」ということでもあります。Life を辞書で引きましても、活力と書いてありません。生涯とか、生活とかは書いてありますが、活力とは辞書の中にはないのです。そこで通訳が「活力」ということで翻訳したいのだがと問い合わせたところ、単純明解でよろしいと賛成いたしました。

「ロータリアーに活力を」、「活力」は「やる気だ」と29名で意志統一を行いました。

今年度の目標は「活力」であります。これはR I会長の言葉を伝えたいと思います。

中学時代の親友から「カシ(榎内ガバナー)よ、人生は活力だよ!」と言う。ロイス・アビー会長の言葉と同じ言葉に「私自身活力を持つべきである」と反省させられたのです。私はその時より自ら活力を持つべきであると考えながら今日まで来たわけです。

さて5月19日から国際大会に参りました。ペンシルバニア州のフィラデルフィアという町、この町は英国のクエーカー教徒のウィリアム・ペンが地元の原住民と協力して開発された町です。フィラデルフィアというのは兄弟という意味だそうです。日本と深い関係があるそうです。野口英世という医学者が転校して来て学んだ所です。

大会に望んで感じたことは、委員会では25,000人を予定しておりました。イスを数えたら15,000人あります。½で計算したそうです。大会のS A Aが迅速に行動いたしまして、空席の所にどんどん運びこまれ、私の家内もいましたが、ばらばらに前後左右とも外人でございました。

私は特にカンパゼーションとヒヤリングはまことに苦手ではありますが、やはり国際社会に出てまいりますとまず必要なのはスマイルですな、それと信頼、これ2つあれば単語を羅列してトークである程度まで意識感が続きます。「R I会長」は164ヶ国105万という大きな組織になっているが、国際的に見た場合20%の方々はロータリアーを熟知しているが、あと80%がロータリアーを熟知していない。したがって風船玉のようだ。もう一度、ロータリアーを見なおす時が来ている。これはやはり勉強していただき、ロータリアーを知っていただきたい。それが「活力」であるから、どうか帰ったら皆なでクラブ協力をはかってもらいたい。それからフィラデルフィア市長の挨拶でございました。

これは私がロータリアンとして今までの人生の中で一番しびれたのはこの市長の挨拶でありました。壇上に上った姿を見ましたら、鳥の羽根を被った赤白の曼陀羅のガウンを着た、インディアン出身の方であります。一瞬全会場、100数ヶ国の方々の中から、人種差別という意識があった(壇上の姿を見て)。彼は壇上に上がると「どうぞ両隣の方々と手を握りあって下さい。そしてお祈りをして下さい」。普通でありますと黙とう1分ぐらいですが、2分間程のお祈りの後、「ありがとうございました。人類は太陽と大地と恵みの中で生かされているのであります。しかし、太陽の良く当たる所、あるいは日当たりの悪い

所、そして大地の肥沃の所、あるいは砂漠の様な枯れた土地、人々も肌の白い人、黒い人、黄色い人もいるし、しかし人類はその地域、地域で英知と創意を加えて生活をしているのです。そこに子孫を作り、家庭を作り、そして社会を作り、国を作っているものであります。その中で友情を根元とするロータリーの心を知っている、ロータリアンの方々、その多くのロータリアンの方々ようこそこの遠いクラブへおいでいただきました。先ほどしっかり手を握り合っていました、お互いに血の流れを感じましたでしょうか、暖かい血の流れを感じましたでしょうか、その血の流れが皆様方のハートに届きましたでしょうか。どうかその友情の血の流れ、ハートに入った心の一つにして本大会の成功を祈ります」。この挨拶に会場の人々がすーと静かになり、しばらくすると参加した全ての人々が感激の涙を流されたのです。人類は平等であるという観念を強くし、平和の心の一つにするならば、国際社会の人々がその心の一つにするならば、平和は必ず訪れるであろうと私は感じとった次第です。

本クラブも32年も過ぎ長い間の皆様方心の一つにしていただいて、そして三条クラブの歴史がさらに心を「活力」にうったえ、すばらしい発展をとげられることを心からご期待申し上げる次第であります。

どうか一層のご健勝とご多幸を祈念申し上げますことで私のいたらない話をご清聴いただきましたことを厚くお祈申し上げます。

~~~~~ 榎内悌三郎ガバナー公式訪問 ~~~~~



次 週 例 会 12月21日 卓話 渡辺惣吉会員

次々週例会 12月28日 親睦例会 PM5:30~ 於 ちゃんこ越葉(燕市)